



2026年3月31日
商工中金

モータースポーツ向け車両を販売する株式会社ジェイズ・コーポレーションの M&Aによる事業拡大を金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕 以下商工中金）の箕面船場営業所は、株式会社ジェイズ・コーポレーション（本社：大阪府茨木市、代表：梅本 淳一）に対し、M&Aに必要な資金のうち3億円を、池田泉州銀行と日本政策金融公庫と協調して融資しました。

同社は、国内外で主にモータースポーツ向け車両及び関連部品を販売しています。サーキット走行やレース活動を通じて得られたデータをもとに行う高い製品開発力が特長です。また、同社は経済産業省等が推進する「100億円宣言」(※1)を行うなど、飛躍的な成長に向けて意欲的に取り組んでいます。

※1「100億円宣言」とは、中小企業が飛躍的な成長を遂げるために、自ら「売上高100億円」という野心的な目標を目指し、実現に向けた取組みを行っていくことを宣言するものです。

今回同社は、調達した資金を活用し、日本自動車連盟公認サーキットを運営する株式会社セントラルサーキット（本社：兵庫県多可郡）のM&Aを計画。取得したサーキットから得られる走行データ等を活用し、同社の製品開発力を強化することで、さらなる事業の拡大を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた事業性評価を行い、財務上の強みや課題を共有。本取組みが、同社の企業価値向上に資するものと判断し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、事業承継やM&Aに必要な情報提供や資金サポートに加え、課題解決のための総合的なサポートを、関係機関と連携し積極的に取り組んでまいります。

【株式会社ジェイズ・コーポレーションの概要】

所在地	大阪府茨木市彩都もえぎ1-3-2
代表者	梅本 淳一
従業員	23人（2026年2月現在）
設立	1991年3月
業種	自動車卸売業等



【本社】